

個別施設計画

策定年月 | R2.1

施設名	矢掛高等学校		所在地	小田郡矢掛町矢掛1776-2		
敷地面積	31,775.00 m ²		棟数	52 棟 (計画記載対象 12 棟)		
延床面積	10,058.56 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>—</u>						
建築規制	非線引き都市計画区域、第二種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	244,858 kwh	29 m ³	4,057 m ³	3,000 0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 矢掛町指定緊急避難場所・指定避難所(土砂災害、洪水、地震)					

1 施設内建物の概況

名称	校舎(101棟)27	図書商業棟(102棟)28	教室棟(50棟)3
築年(西暦)	2005年	2005年	1961年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	167.40 m ²	451.32 m ²	311.04 m ²
延床面積	288.30 m ²	1,353.96 m ²	622.08 m ²
主要な用途 (室名等)	環境教室 進路指導室 進路学習室	図書館 LL教室 情報教室	普通教室 保健室
主要な設備 (屋外を含む)		消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		適
	中性化 ※3		適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I_s値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	家庭科教室棟(52棟)4	普通教室棟(53棟)6-1	本館(53-1棟)6-2
築年(西暦)	1962年	1964年	1965年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	159.64 m ²	156.31 m ²	307.75 m ²
延床面積	319.28 m ²	470.88 m ²	924.51 m ²
主要な用途 (室名等)	食物教室 被服教室	普通教室	校長室 職員室 美術教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	適
	中性化 ※3	不適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消防設備(自動火災報知設備)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	本館(53-3棟)6-4	体育館(62棟)10	記念館(67棟)14
築年(西暦)	1966年	1969年	1975年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄骨造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	199.36 m ²	1,218.00 m ²	205.06 m ²
延床面積	598.07 m ²	1,538.49 m ²	404.62 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室	体育館	視聴覚教室 音楽教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	格技場(88棟)21	記念館(98棟)26	特別教室棟(103棟)29
築年(西暦)	1986年	2001年	2016年
構造	鉄骨造 2階	鉄骨造 2階	木造 2階
建築面積	382.73 m ²	238.70 m ²	380.20 m ²
延床面積	436.04 m ²	506.03 m ²	577.05 m ²
主要な用途 (室名等)	武道場	同窓会館	生物教室 化学教室 物理教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備		
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
校舎(101棟)27	予防保全を図る。
図書商業棟(102棟)28	予防保全を図る。
教室棟(50棟)3	長寿命化改修を行う。
家庭科教室棟(52棟)4	予防保全を図る。
普通教室棟(53棟)6-1	・設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。 ・長寿命化改修を行う。
本館(53-1棟)6-2	長寿命化改修を行う。
本館(53-3棟)6-4	・長寿命化改修を行う。 ・設備等の定期更新を行う。
体育館(62棟)10	予防保全を図る。
記念館(67棟)14	予防保全を図る。
格技場(88棟)21	予防保全を図る。
記念館(98棟)26	予防保全を図る。
特別教室棟(103棟)29	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

<p>1 設備等更新 劣化状況を確認しながら順次更新を行う。</p> <p>2 長寿命化改修 内部・外部の改修を行う。 (50棟、53-1棟)2020年度設計・2023年度以降施工 (53棟、53-3棟)2025年度以降設計・施工</p>

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
校舎(101棟)27	予防保全			予防保全を図る。							
図書商業棟(102棟)28	予防保全			予防保全を図る。							
教室棟(50棟)3	長寿命化改修				設計						施工 4
家庭科教室棟(52棟)4	予防保全			予防保全を図る。							
普通教室棟(53棟)6-1	設備等の定期更新					トイレ 洋式化					屋上 防水
	長寿命化改修									設計・施工 1	
本館(53-1棟)6-2	長寿命化改修				設計						施工 50棟に含
本館(53-3棟)6-4	長寿命化改修									設計・施工 53棟に含	
	設備等の定期更新										屋上 防水
体育館(62棟)10	予防保全			予防保全を図る。							
記念館(67棟)14	予防保全			予防保全を図る。							
格技場(88棟)21	予防保全			予防保全を図る。							
記念館(98棟)26	予防保全			予防保全を図る。							
特別教室棟(103棟)29	予防保全			予防保全を図る。							

4. 概算費用

総額 5億円(長寿命化改修等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R3.11	普通教室棟(53棟)において、設備等の定期更新を追加
R5.3	教室棟(50棟)及び本館(53-1棟)において、長寿命化改修工事のスケジュールを変更
R7.3	教室棟(50棟)及び本館(53-1棟)において、長寿命化改修工事のスケジュールを変更
R8.3	普通教室棟(53棟)及び本館(53-3棟)において、設備等の定期更新を追加